

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃～ 125℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ 60℃	
	電 圧	AC/DC 30V	嵌合コネクタ	DF40**-20DP-0.4V(**)	
	電 流	0.3A			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	AC20mV, 1kHz, 1mAで測定する。	接触抵抗： 90mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	絶縁抵抗： 50MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	10回の抜き差しを行う。	①接触抵抗： 90 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～500 Hz、加速度49m/s ² 掃引時間 11分 (1oct/min) 3軸方向に各8時間 試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 980 m/s ² 、持続時間 6 ms、 正弦半波 3軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	高温状態の耐湿性	温度 60 ± 2℃、相対湿度 90～95 %中に 1000 時間放置する。	①接触抵抗： 90mΩ以下 ②絶縁抵抗： 25MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 °C→ 125 °C 時間 30 → 30 分 を 1000 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2～3分)	①接触抵抗： 90mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10→ 65℃、相対湿度 90～96%中に 10サイクル(240時間)放置する。	①接触抵抗： 90mΩ以下 ②絶縁抵抗： 25MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 125±2℃中に1000時間放置する。	①接触抵抗： 90 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度 25ppm, 40℃, 相対湿度 80%に96時間放置する。	①接触抵抗： 180 mΩ以下	○	—
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 【リフロー部】 MAX 250℃ピーク 220℃以上60秒以内 【予熱部】 150～180℃ 90～120秒 リフローは同条件にて2回まで可能 【手はんだ(リペア)の場合】 はんだ小手で350℃、3秒の条件にてはんだ付けを行う。但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に著しいガタが無いこと。	○	—
はんだ付け性	はんだ温度245±5℃、浸漬時間3±0.5秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の95%以上が新しいはんだで濡れていること。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 (注1)通電時の温度上昇を含みます。			承認	TY.001	20231116
			検 図	RT. SHIMIZU	20231116
			担 当	YK. SATAKE	20231115
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用する。			製 図	NK. TOYOSU	20231115
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番 SLC-389766-51-00		
HRS	製品規格表		製品名	DF40TC(2.5)-20DS-0.4V(51)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0684-4280-0-51	△ 1/1